

第 1928 回例会報告

令和 8 年 10 月 1 日(木)晴



◇会長告知◇

会長 宮澤孝良

皆さん、こんにちは。

本日は、少し趣向を変えまして、一人の医師の生き方についてお話ししたいと思います。その方の名前は、塩谷信男(しおやのぶお)先生です。皆さんは、105 歳まで生きるとしたら、どんな人生を想像されるでしょうか。「105 歳まで元気でいたい」と思われる方もいれば、「いやいや、そこまで長生きしなくてもいいよ」とおっしゃる方もいらっしゃるかもしれません。ところが、この塩谷先生は、84 歳で医師業を引退されてからもゴルフを楽しみ、講演活動もされていました。1902 年、明治 35 年生まれ。東京大学医学部を卒業し、医師として長年仕事をされた方です。そして、100 歳になったときに出版された本のタイトルが、『100 歳だからこそ、伝えたいこと』です。このタイトルだけでも、私は大変興味を持ちました。普通なら、「100 歳になったから、もう十分だ」と考えるところですが、塩谷先生は違います。

100 歳になったからこそ、これまでの人生で学んだことを、次の世代に伝えようと思ったのです。そして、先生の生き方を表す言葉に、「正心」(せいしん・しょうしん)という言葉があります。正しい心と書いて「正心」です。では、正しい心とは何か。塩谷先生は、難しいことを言っているわけではありません。①物事を前向きに考える。②感謝の心を忘れない③愚痴を言わない。これが「正心」だと説いています。私たちの日常生活にも、そのまま当てはまるのではないのでしょうか。仕事をしていますと、思い通りにならないことがあります。人間関係でも、「どうしてあの人は分かってくれないんだ」と、つい愚痴を言いたくなることもあります。しかし、そこで一度立ち止まって、「愚痴を言っても何かが良くなるだろうか」と考えてみる。そして、「それでも今日、こうして元気にここにいることに感謝しよう」と考える。それだけでも、少し気持ちが変わってくるのではないのでしょうか。私は、ここにロータリーの精神との共通点があるように思います。ロータリーは、「人のために何ができるか」を考える活動です。自分のことだけを考えるのではなく、周りの人に喜んでもらう。地域のために何かをする。次の世代のために何かを残す。そう考えて行動すると、不思議なことに、自分自身も元気になります。塩谷先生は、91 歳になったとき、それまで自分の中だけで実践してきた呼吸法(調息法：肺底まで深く酸素を吸い込む。その時こうしたいという想念を強く具体的にイメージし、思

いが実現したと断言すること。)を、世の中に伝えようと決意されたそうです。「このまま自分だけで終わらせてはいけない」そう考えて、91 歳から講演や執筆を始められました。91 歳から新しい仕事を始める。私は、ここが非常に大切だと思います。最後に、塩谷先生の生き方から、私は「正心」である三つの言葉を自分自身への戒めとして受け取り、そんな人間になりたいと思います。一つ目は、「愚痴を言う人ではなく、希望を語る人」。二つ目は、「不満を言う人ではなく、感謝を伝える人」。そして三つ目は、「自分のためだけではなく、地域のため、次の世代のために行動する人」。この三つは、決して特別な健康法ではありません。今日からでも、誰でも実践すればなれると思います。そして、もう一つ。塩谷先生は、100 歳になっても「これから」という気持ちで生きておられました。私たちも、今日が人生で一番若い日です。「自分にはまだ何ができるだろうか」と考えてみたいと思います。そして、ロータリーンとして、自分が元気であるだけではなく、周りの人を元気にする人でありたいと思います。本日は、105 歳まで生きた塩谷信男先生の人生から、「どう長く生きるか」ではなく、「どう生きれば、周りの人に喜んでもらえる人生になるのか」ということを、皆さんと一緒に考えてみました。最後までお聞きいただき、ありがとうございました。



◇誕生祝◇

1 年が、1 日 1 日がとても早く感じます。ロータリーもそろそろ卒業かなと、6 月まではありますので、宜しくお祝い致します(小林聖仁会員)

◇幹事報告◇幹事 北原数也

【報告事項】

長野日報「美しい環境づくり特集」の広告欄にクラブの名刺広告が掲載されました。

【連絡事項】

11 月 7 日に行われる諏訪グループの新会員セミナーは、新会員以外にもどなたでも参加できるそうなので、興味のある方は、事務局へご連絡をお願い致します。



【出席報告とニコボックス】

出席報告		ニコニコボックス	
		利用人数	今回の金額
会員数	30 人	11 人	18, 000 円
出席対象	30 人	前回累計	201,000 円
出席者数	20 人	累計	219,000 円
出席率	66.7%	目標額	70 万円
前回修正出席率	%	達成率	31.3%

ニコニコメッセージ😊

高山会員、本日は職業奉仕についてどんなお話を伺えるか楽しみにしております。社長のお仕事のお話も含め、いろいろ勉強させていただきたいと思います。宜しくお願い致します。

宮澤孝良

高山社長、お話楽しみにしてました。宜しくお願い致します。

宮坂英貴

本日は職業奉仕の副委員長である高山巖さんに“私の考える職業奉仕とは”という演題で卓話をお願い致しました。高山さん宜しくお願い致します。

北原厚子

83 歳になっちゃいました。そろそろ RC 活動を卒業と考えるようになりました。

小林聖仁

本日は、会員の皆様が大いに期待をしております、高山会員の卓話です。僕は楽しみ過ぎて、昨晩はぐっすりと眠れました。本日は宜しくお願い致します。また、日曜日には RLI に参加してきました。RLI の関係の行事に、小口会員のつきそいで参加しているので、会場では五味君は生徒側ではないと言われ、上沢パストガバナーに言われ 15 分間ファシリテーターをしました。僕も小口会員のよう素敵なファシリテーターを目指そうかなと少し思いました。

五味弾

◇委員会報告◇

10 月 23 日に諏訪ロータリークラブ主催 2 クラブ合同例会があります。会場はぬのはん、18:00 受付、18:30 点鐘となります。ご都合をつけていただき、ご出席をお願い致します。



◇例会内容◇

職業奉仕委員会担当

高山巖会員

「私にとっての＜考える＞職業奉仕とは」



ロータリークラブの基本理念

I serve 〈私は奉仕する〉

人道的な奉仕を行い、すべての職業において高度な道徳的水準を守ることが推奨し、親善と平和の確立に寄与することを志向した事業及び専門職務に携わる指導者が世界的に連携した団体である。

奉仕の理念 〈超我の奉仕〉

自分が得をするために仕事をするのではなく、人の役に立つ仕事をする事が結果として自分の信用や人生にもつながっていくという考え。

寛容な心

心が広くよく人の言動を受け入れること。

私が入会したころは、盛んに I serve か We serve かと言っていました。結果的に、We serve は、仲間と力を合わせた実践を表すということです。まず個人の奉仕があって、その先にクラブや社会の協働奉仕があるという理解で良いということです。

奉仕の理念＜超我の奉仕＞は、自分が得をするために奉仕するのではなく、人の役に立つことをする結果として、自分の信用や結果につながっていくという考えです。国際的には、倫理的にリーダーシップや一般の奉仕を重視してきた歴史を示しており、I serve は I serve はその土台を個人の行動に引き寄せてあらわしたものだと考えています。

ロータリークラブの基本理念

I serve 〈私は奉仕する〉

人道的な奉仕を行い、すべての職業において高度な道徳的水準を守ることが推奨し、親善と平和の確立に寄与することを志向した事業及び専門職務に携わる指導者が世界的に連携した団体である。

奉仕の理念 〈超我の奉仕〉

自分が得をするために仕事をするのではなく、人の役に立つ仕事をする事が結果として自分の信用や人生にもつながっていくという考え。

寛容な心

心が広くよく人の言動を受け入れること。

不動産業とは、ロータリー精神の職業奉仕そのものを実践する仕事であり『四つのテスト』そのまんまです。

「真実かどうか」

職業人としての当たり前の倫理感以前に不動産業は **法** で縛られます。

単に物(不動産)を売る・買う・貸すだけでなく、お客様にとって本当に必要なことを考え、将来まで安心できる取引をする。

「みんなに公平か」

お客様にとって都合の悪いこともきちんと説明し、適正な価格や条件を考え、決して無理に契約をしない。

「行為と友情を深めるか」

お客様とは友情でつながるのではなく、約束を守り正直な仕事を積み重ねることにより、信頼で結ばなければならない。それが結果的に家族的なリピーターへつながります。

「みんなのためになるかどうか」

仕事のうえでの社会貢献できているかを考える。

自分の職業を通じて社会にどんな価値を提供できるか。正直な仕事を積み重ね、仲間と共に自分自身も成長していければと常に思います。

大事なことは、お客様が、将来まで買ったことを後悔することははいけないと思っています。

北原委員長から

「職業奉仕についての卓話をせよ」との指示を受け、題材探しに諏訪湖畔を散策していたところの写真です。



左と右では約1週間ほど違います・・・が、同一人物です。何をしているのでしょうか？

もくもくと一人でゴミ拾いをしています。

「良いことをしていますね。」思い切って声をかけてみました。

さも当たり前のことをしているだけなのに という感じで！その方は怪訝そうな顔を私を見上げ互いに会釈しました。

「私たちロータリークラブでも、組織として諏訪湖清掃・湖畔のゴミ拾いを行っているんですよ。諏訪湖ロータリークラブの高山といいます。あなたのお名前は、と聞くと「小林」ですと明快に答えてくれました。

そのあとです。「ロータリークラブって何ですか？」 **ジャーーン！！**

私は心が折れそうになりました(ノド)シクシク・・・

大勢が集まり、周りにはいっぱい のぼり旗を立てて、挨拶をし、ワイワイ 1 時間ほど湖畔を歩く。あれば少しのゴミをトングで拾い同様なゴミ袋にいれる。

ちなみに、下諏訪町役場に行ってボランティアです、という無償で「まちをきれいに」とゴミの入ったゴミ袋を渡してくれるそうです。一杯になった袋は道路わきに置いてけばいいようです。

話題



この中に、京都が好きでない人いますか？

ちょっと古い情報ですが、

NHK BS ドラマ「**京都人の密かな愉しみ**」という連続ドラマをご存じな方は？

10年前に、60分番組として10数回、毎週放映されていました。

初回を観たときは、単に京都周辺の、

しかしかなり手の込んだ紹介番組だ

などと思い、しかし、私は大好きな京都

の日常を羨ましく観入っていました。

フィクション・ノンフィクションを交えた

「**京の歳時記**」の、一年です。

